SONY

3-043-003-01(1)

ポータブルミニディスクプレーヤー

取扱説明書/Operating Instructions

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

MZ-E95

主な特長

本機はソニーが開発したミニディスクフォーマットを採用したポータブルミニディスクプレーヤーです。

- **本体だけでロングバッテリーライフを実現**
  内蔵のリチウムイオンポリマー充電式電池により、本体だけでのロングバッテリーライフを実現しました。もちろん、外付け乾電池ケースを使えばさらに長時間の再生が楽しめます。
- **置くだけ簡単充電スタンド**
  置くだけで自動的に充電が始まる、簡単・便利な充電スタンドです。
- **バッテリーチェック機能**
  本体のLED表示により、バッテリー残量のチェックができます。
- **再生レベル表示機能**
  再生レベルに合わせてLEDを光らせることができます(切り換え式)。
- **ディスクの出し入れが快適なワンタッチイジェクト機能**
  側面のボタンを押すだけでふたが開き、ディスクが出てきます。
- **お好みの音でお楽しみいただける「デジタルサウンドプリセット」機能**
  再生しながらお好みの音質を２種類設定することができます。
- **ジャケットイメージサイズの小型ミニディスクプレーヤー**
- **簡単操作を実現した光る液晶リモコン付きヘッドホン「スマート・スティック・コントローラー」**
- **約40秒の音飛びガードメモリー搭載**

MD WALKMANは、ソニー株式会社の商標です。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

- **調子が悪いときはまずチェックを**
  この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。
- **それでも具合の悪いときはサービスへ**
  お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。
- **保証期間中の修理は**
  保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。
- **保証期間経過後の修理は**
  修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。
- **部品の保有期間について**
  当社ではポータブルミニディスクプレーヤーの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後最低8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店か、サービス窓口にご相談ください。

ご案内

ソニーではMZ-E95のお客様技術相談窓口として**「テクニカルインフォメーションセンター」**を開設しています。
お使いになって不明な点や技術的な相談は下記までお問い合わせください。

テクニカルインフォメーションセンター
電話： 048-794-5194
受付時間： 月〜金曜日　午前9時〜午後5時(ただし、祝日、年末、年始、弊社休日を除く)
受付期間： お買い上げ日より1年間

ご相談になるときは次のことをお知らせください

- **型名：**MZ-E95
- **故障の状態：できるだけ詳しく**
- **お買い上げ年月日**

ソニー株式会社　〒141-0001　東京都品川区北品川6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ
●東京(03)5448-3311　●名古屋(052)232-2611　●大阪(06)6539-5111

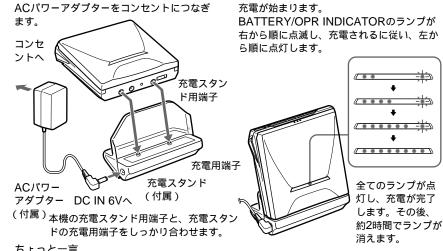
この説明書は再生紙を使用しています。

ミニディスクを聞く A

電源は、内蔵の充電式電池や乾電池(別売り)、家庭用電源(コンセント)を使います。くわしくは、「電源について」をご覧ください。
再生するときには、音源に合わせて自動的にステレオまたはモノラルに音声が切り換わります。

1 充電する

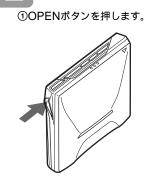
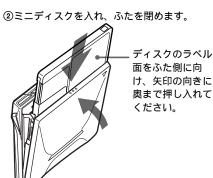
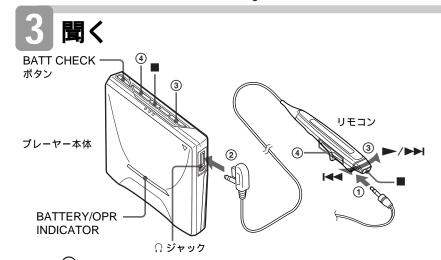
本機はリチウムイオンポリマー充電式電池を内蔵しています。付属の充電スタンドに置くだけで簡単に充電することができます。約8時間でBATTERY/OPR INDICATORの全てのランプが点灯し、充電が完了します。その後、約2時間でランプが消えます。

ちょっと一言

- BATTERY/OPR INDICATORは充電レベル表示だけでなく、オペレーション表示(省エネモード／ノーマルモード)や電池残量表示に切り換えることができます。くわしくは「BATTERY/OPR INDICATORを切り換える」をご覧ください。
- 充電中、リモコンの表示窓では電池表示が点滅します。

2 ミニディスクを入れる

①OPENボタンを押します。

②ミニディスクを入れ、ふたを閉めます。

3 聞く

① **リモコンにヘッドホンをつなぐ。**
最後までしっかりさしこみます。

② **リモコン付きヘッドホン(付属)を ジャックへつなぐ。**

③ **►►I/►を押す。(リモコンではつまみを►/►►I側に押す。)**
ディスクの最初から再生が始まります。BATTERY/OPR INDICATORのランプが１つだけ点灯し、再生レベルに合わせて動きます*。リモコンで操作すると「ピ」と確認音がします。
* オペレーション表示(省エネモード)(お買い上げ時の設定)

④ VOLUME+/− **(リモコンではVOL+/−)で音量を調節する。**
リモコンの表示窓で音量を確認できます。

止めるには、■を押す。
本体のBATTERY/OPR INDICATORが消えます。リモコンで操作すると「ピー」と確認音がします。リモコンの表示は、■を押してから一定時間後に消えます。表示窓の見かたについて詳しくは、「曲名や曲の時間を見る」をご覧ください。

別売りのヘッドホンを使う場合は
ステレオミニプラグのものをお使いください。アラカルトヘッドホン(マイクロプラグ)は使えません。

再生が始められないときは
ホールド(誤操作防止状態)になっていませんか。くわしくは、「誤操作を防ぐ(ホールド機能)」をご覧ください。

こんなときは	操作(リモコンの確認音)
一時停止する	リモコンのIIを押す(ピ・ピ・ピ・・・)　もう一度押すと解除されます*1)
今聞いている曲を頭出しする	I◄◄を押す リモコンではつまみをI◄◄側に押す(ピピピ)
前の曲を頭出しする	I◄◄を繰り返し押す リモコンではつまみをI◄◄側に繰り返し押す(ピピピ・ピピピ)
次の曲を頭出しする	►►I/►を押す リモコンではつまみを►/►►I側に押す(ピピ)
再生しながら早戻しする*1)	I◄◄を押したままにする リモコンではつまみをI◄◄側に押したままにする
再生しながら早送りする*1)	►►I/►を押したままにする リモコンではつまみを►/►►I側に押したままにする
ディスクを取り出す	■を押してから、本体のOPENボタンを押す*2)

*1) 一時停止(II)して本体のI◄◄または►►I/►を押すと、再生に戻ります。
一時停止して本体のI◄◄または►►I/►を押したままにする(リモコンでは、つまみをI◄◄または►/►►I側に押したままにする)と、再生音を聞かずに高速で早戻しや早送りができます。
*2) ふたを開けると、次の再生はディスクの最初から始まります。

ご注意
再生中にOPENボタンを押さないでください。ふたが開き、ディスクの演奏が中断されてしまいます。

BATTERY/OPR INDICATORを切り換える

本機のBATTERY/OPR INDICATORは再生レベルに合わせてランプを光らせるオペレーション表示から、電池残量表示に切り換えることができます。
また、オペレーション表示は省エネモードとノーマルモードの２種類があり、どちらかを選ぶことができます。

オペレーション表示から電池残量表示に切り換える
BATT CHECKボタンを押す。

電池残量が少なくなると、それに応じて点灯するランプの数が少なくなります。電池残量は5秒間表示され、その後オペレーション表示に戻ります。

オペレーション表示(省エネモード／ノーマルモード)を切り換える
BATT CHECKボタンを2秒以上押したままにする

- 省エネモード(お買い上げ時の設定)
  ランプが１つのみ点灯し、再生レベルに合わせて動きます。ノーマルモードよりも電池を節約できます。
- ノーマルモード
  再生レベルによって、点灯するランプの数が変わります。

ちょっと一言
一度の充電で、より長くお楽しみいただくためには、BATTERY/OPR INDICATORをオペレーション表示の省エネモードに設定しておくことをおすすめします。

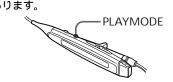
ご注意

- 充電中は、充電レベルが表示されます。
- 充電中、BATT CHECKボタンは働きません。
- 充電中にI◄◄または►►I/►を押すとオペレーション表示のノーマルモードに切り換わります(オペレーション表示の省エネモードに切り換えることはできません)。

►いろいろな聞きかた

くりかえし聞く B

(リピート再生)

ディスク全曲のリピート、1曲のリピート、シャッフルリピートの3通りの方法があります。

再生中にリモコンのPLAYMODEボタンを押す。
押すたびに次のように変わります。

再生状態表示
003 13:52 SHUF

表示なし(通常の再生)
ディスク全曲を1回再生します。
↓
(全曲リピート)
ディスク全曲をくりかえし再生します。
↓
1 **(1曲リピート)**
今、再生している曲をくりかえし再生します。
↓
SHUF **(シャッフルリピート)**
全曲を順不同に並びかえて再生し、さらにくりかえし並びかえて再生します。

便利な機能を使う

曲名や曲の時間を見る C

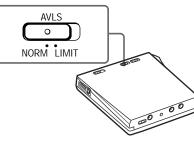
再生中に、曲名やディスク名、曲番、曲の経過時間、録音されている曲数を確認できます。

再生中にリモコンのDISPLAYボタンを押す。
押すたびに表示は以下のように変わります。

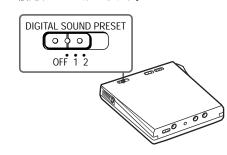
*1) 曲名やディスク名などの文字情報を記録しているディスクのときのみ表示します。

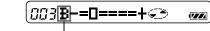
ご注意
曲名やディスク名などの文字情報を記録していないディスクでは、文字情報は表示されません。

音もれを抑える(音量リミット — AVLS) D

音量の上げすぎによる音もれや、耳への圧迫感、周囲の音が聞こえないことでの危険を少なくし、より快適な音量で聞くことができます。

AVLSスイッチを「LIMIT」にする。
音量を調節しても、一定のレベル以上大きくなりません。

音質を設定する(デジタルサウンドプリセット) E

再生中にミニディスクを聞きながら、お好みの音を設定することができます。2種類設定することができます。

1 本体のDIGITAL SOUND PRESETスイッチを「1」または「2」にする。
お買い上げ時の設定でも、そのままお楽しみ頂くことができます。

2 再生中、下図の画面がリモコンに表示されるまで、リモコンのDISPLAYまたはPLAYMODEボタンを押したままにする。
DISPLAYボタンでBASS(低音)、PLAYMODEボタンでTREBLE(高音)の設定画面になります。

BASSのときは「B」、TREBLEのときは「T」と表示されます。

3 リモコン先端のつまみを►►I/►またはI◄◄側にくり返し押し、BASSまたはTREBLEの強弱を設定する。
音を聞きながら設定してください。

例)BASSのとき
カーソルが動きます。(−2の位置)

左から−4、−3…±0…+2、+3の8段階で設定することができます。

BASS設定画面でPLAYMODEボタンを、TREBLE設定画面でDISPLAYボタンを押したままにすると、BASSからTREBLEまたはTREBLEからBASSへと設定を続けることができます。

4 リモコンのDISPLAYまたはPLAYMODEボタンを押す。
設定が登録され、再生表示に戻ります。
一定時間設定の操作をしないと再生表示に戻り、設定は登録されます。

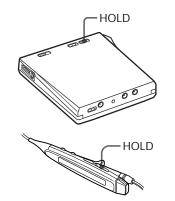
お買い上げ時の設定に戻すには
以下の様に設定し直してください。
DIGITAL SOUND PRESETスイッチが

- 「1」のとき
  BASS：+1、TREBLE：±0
- 「2」のとき
  BASS：+3、TREBLE：±0

ご注意

- 再生中であれば、一時停止(II)中でも設定することができます。
- 本体の操作ボタンでは、設定できません。
- DIGITAL SOUND PRESETスイッチが「OFF」のときは、設定できません。

誤操作を防ぐ(ホールド機能) F

カバンに入れて使うときなどに、誤ってボタンが押されてしまうことを防ぎます。

HOLDスイッチを━►の方向にずらす。
本体のHOLDスイッチをずらすと、本体の操作ボタンが働かなくなります。
リモコンのHOLDスイッチをずらすと、リモコンの操作ボタンが働かなくなります。

►電源について

アルカリ乾電池で使う G

1 付属の乾電池ケースに単3型アルカリ乾電池(別売り)を入れる。

+、−を確認し、正しく入れてください。

2 乾電池ケースを取り付ける。

取り付けネジ
LOCK側に回します。
(取りはずすときは、RELEASE側に回します。)

充電式電池の充電・乾電池の取り換え時期は
ご使用中、本体のBATTERY/OPR INDICATOR(「BATTERY/OPR INDICATORを切り換える」参照)またはリモコンの表示窓の電池残量表示でお知らせします。
リモコンの表示窓
残量が少なくなってます。
↓
電池が消耗しています。
↓
残量がありません。リモコンの「LOW BATT」表示が点滅し、電源が切れます。

充電式電池・乾電池の持続時間は*1)

使用電池	再生時
充電式リチウムイオンポリマー電池(内蔵)	約45時間*2)
ソニーアルカリ乾電池LR6 (SG) 1本	約31時間
ソニーアルカリ乾電池LR6 (SG) 1本と充電式リチウムイオンポリマー電池(内蔵)	約77時間*2)

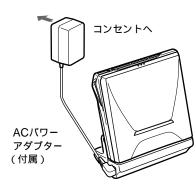
*1) 周囲の温度や使用状態により、上記の持続時間と異なる場合があります。上記はオペレーション表示(省エネモード)時の時間です。
*2) 100%充電したときの時間です。

コンセントにつないで使う H

充電スタンドを使う

1 **ACパワーアダプター（付属）を充電スタンドのDC IN JACKにつなぐ**

2 **本体を充電スタンド（付属）に置く。**
本体の充電スタンド用端子と、充電スタンドの充電用端子をしっかり合わせます。

3 **ACパワーアダプターをコンセントにつなぐ。**

ご注意
本体の充電スタンド用端子と、充電スタンドの充電用端子がきちんと合っていないと再生音が聞こえません。

乾電池ケースを使う

乾電池ケース（付属）を本体に取り付け、乾電池ケース側面のDC IN 1.5Vジャックに ACパワーアダプター（AC-E15L：別売り）をつなぎます。

►その他

使用上のご注意

分解しないでください
ミニディスクプレーヤーに使われているレーザー光が目にあたると危険です。

レンズに触れないでください
レンズが汚れると音飛びが起きたり、再生できなくなったりする場合があります。また、ほこりがつかないように、ディスクの出し入れ以外はふたを必ず閉じておいてください。

ACパワーアダプターおよびカーバッテリーコードについて
この製品には、別売りのACパワーアダプターAC-E15L（極性統一形プラグ・EIAJ規格）または別売りのカーバッテリーコードDCC-E215（極性統一形プラグ・EIAJ規格）をご使用ください。上記以外の製品を使用すると、故障の原因になることがあります。

極性統一形プラグ

充電式電池について
- 充電には必ず付属の充電スタンドをお使いください。
- 充電スタンドの充電用端子が汚れていると、充電ができなくなることがあります。その場合は、充電スタンドの充電用端子を乾いた布などで拭いてください。
- 充電時間は充電式電池の使用状態により異なります。
- 充電式電池を充分に充電しても使える時間が通常の半分くらいになったときは、新しい充電式電池と取り換えてください。取り換えるときは、お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にある、お近くのソニーサービス窓口へご依頼ください。有償にてお取り換えいたします。
- 充電を繰り返しても機能が回復しない場合は電池の寿命です。添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にある、お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。
- お買い上げ時は本体側面のINTERNAL BATTERYスイッチ（充電式電池用スイッチ）がONになっています。本機は充電式電池を内蔵しているため、長い間使用しないときは、INTERNAL BATTERYスイッチをOFFにしておくことをおすすめします。
- INTERNAL BATTERY スイッチは内蔵の充電式電池用のスイッチです。OFFになっているときでも、外付けの乾電池で、本機をご使用できます。

本体の充電用端子、または乾電池ケース取り付け部について
本体は充電式電池が内蔵されています。充電用端子や乾電池ケース取り付け部の端子に金属などがふれると、ショートし、発熱することがあり危険です。
バッグなどに入れて持ち運ぶときは、付属のキャリングポーチに入れてください。

乾電池・乾電池ケースについて
- 乾電池の使いかたを誤ると、液もれや破裂のおそれがあります。次のことを必ずお守りください。
  — ＋と－の向きを正しく入れてください。
  — 乾電池は充電できません。
  — 長い間使わないときは、取り出しておいてください。
- 液もれが起こったときは、液をよくふきとってから新しい電池をいれてください。
- 持ち運ぶときはキーホルダーなどの金属類と一緒にポケットやバッグなどに入れないでください。電池の＋－の端子、または乾電池ケースの端子に金属がふれるとショートし、発熱することがあり危険です。

置き場所について
次のような場所には置かないでください。
- 直射日光の当たる場所や暖房器具の近く
- 窓を閉めきった自動車内（とくに夏季）
- 風呂場など、湿気の多いところ
- ほこりの多いところ
- 磁石、スピーカーボックス、テレビなどの磁気を帯びたものの近く

温度上昇について
充電中および長時間お使いになったときに、本体の温度が上昇することがありますが、故障ではありません。

操作中の動作音について
本機は省電力の動作方式になっています。そのため、動作中は断続的に動作音がしますが故障ではありません。

ヘッドホンで聞くときのご注意
付属のヘッドホンは音もれ防止タイプですが、音量を上げすぎると音が外にもれます。音量を上げすぎて、まわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。雑音の多いところでは音量を上げてしまいがちですが、ヘッドホンで聞くときはいつも呼びかけられて返事ができるくらいの音量を、目安にしてください。

表面のお手入れについて
表面が汚れたときは、水やぬるま湯を少し含ませた柔らかい布で軽くふいたあと、からぶきをします。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面を傷めますので使わないでください。

リモコンプラグのお手入れについて
常によい音でお聞きいただくために、プラグをときどき柔らかい布でからぶきし、清潔に保ってください。汚れていると、雑音や音飛びの原因になることがあります。

ミニディスクの取り扱いについて
ミニディスク自体はカートリッジに収納され、ゴミや指紋を気にせず手軽に取り扱えるようになっています。ただし、カートリッジのよごれや反りなどが誤動作の原因になることもあります。いつまでも美しい音で楽しめるように次のことにご注意ください。
- **ミニディスクに直接触れない**
  シャッターを手で開けないでください。無理に開けるとこわれます。

- **置き場所について**
  直射日光が当たるところなど温度の高いところや湿度の高いところには置かないでください。また、砂浜など、ディスクに砂が入る可能性のあるところには放置しないでください。
- **定期的にお手入れを**
  カートリッジ表面についたほこりやゴミを、乾いた布でふき取ってください。

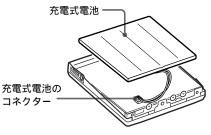
万一故障した場合は、内部を開けずに、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。

充電式電池の破棄について

リチウムイオン電池は、リサイクルできます。不要になったリチウムイオン電池は、金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼って充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。
充電式電池の収集・リサイクルおよびリサイクル協力店に関する問い合わせ先：
社団法人電池工業会
TEL：03-3434-0261
ホームページ：http://www.baj.or.jp

本機を破棄するときは
環境保護のため、充電用電池を取り出してください。

> **⚠警告**
> 本機を破棄するとき以外は絶対にキャビネットを開けないでください。

1 INTERNAL BATTERYスイッチをOFFにする。
2 精密ドライバー（+）で本体裏面のネジ2箇所と側面のネジ2箇所をはずし、裏面のキャビネットをはずす。
3 充電式電池を取り出す。
4 基板のコネクターから電池をはずす。

コネクター部を持って引き抜くと、取り外すことができます。

5 コネクターにセロハンテープを貼る。

> **⚠注意**
> 充電式電池は完全に消耗したことを確認してから、取り外してください。

故障かな？と思ったら

サービス窓口にご相談になる前にもう一度チェックしてみてください。
ご不明な点があるときは、テクニカルインフォメーションセンターへお問い合わせください。

操作を受けつけない
- ディスクが入っていない（リモコンに「NO DISC」表示が出る）。
  ➜ ディスクを入れてください。
- ホールド機能が働いている（本体操作ボタンを押すとリモコンに「HOLD」表示が出る）。
  ➜ HOLDスイッチを矢印と逆方向にして、ホールド機能を解除してください。
- 本体側面のINTERNAL BATTERYスイッチがOFFになっている。
  ➜ INTERNAL BATTERYスイッチをONにしてください。
  ➜ 外付けの乾電池ケースと乾電池をご使用ください。
- 結露（内部に水滴が付着）している。
  ➜ ディスクを取り出して、ふたを開けたまま数時間待ってください。
- 充電式電池（内蔵）または乾電池が消耗している（リモコンに「LOW BATT」表示が点滅する）。
  ➜ 充電式電池（内蔵）を充電するか、乾電池を交換してください。
- 乾電池が正しく入れられていない。
  ➜ 乾電池の⊕端子と⊖端子を正しく入れ直してください。
- 何も録音されていないディスクが入っている（リモコンに「BLANKDISC」表示が出る）。
  ➜ 録音されたディスクを入れてください。
- ディスクが損傷している（リモコンに「DISC ERR」表示が出る）。
  ➜ ディスクを入れ直す。それでも表示が出るときは、他のディスクと取り換えてください。
- 使用中、衝撃や過大な静電気、落雷による電源電圧の異常などのために強いノイズを受けた。
  ➜ 次の手順で操作し直してください。
  1 すべての電源をはずす。
  2 INTERNAL BATTERYスイッチをOFFにする。
  3 約30秒間そのままにする。
  4 INTERNAL BATTERY スイッチをONにする。
  5 電源をつなぐ。

通常の再生ができない
- リピート再生を指定した。
  ➜ リモコンのPLAYMODEボタンを押して、⊂⊃（リピート）表示が消えてから再生を始めてください。

ディスクの1曲目から再生できない
- 前回再生したときディスクの途中で止めた。
  ➜ ⏮ボタンをくり返し押すか、1度ふたを開けて、再生が始まる位置をディスクの最初に戻してください。

再生中に音がとぎれる
- 振動の多い場所に置いている。
  ➜ 振動の少ない場所で使ってください。
- ナレーションやイントロなど1曲の録音時間が極端に短いと、音がとぎれることがあります。

雑音が多い
- テレビなど強い磁気を帯びたものの近くに置いている。
  ➜ テレビなどから離して置いてください。

充電できない
- 充電スタンドの充電用端子が汚れている。
  ➜ 充電用端子を乾いた布などで拭いてください。

ヘッドホンから音が出ない
- ヘッドホンがしっかりと差し込まれていない。
  ➜ ∩ ジャックにしっかりと差し込んでください。
  ➜ ヘッドホンをリモコンにしっかりと差し込んでください
- 音量が小さすぎる。
  ➜ VOLUME+/–（リモコンではVOL+/–）ボタンで音量を調節してください。
  ➜ AVLSスイッチを「NORM」にしてください。

主な仕様

ミニディスク

形式
ミニディスクデジタルオーディオシステム

再生読み取り方式
非接触光学式読み取り（半導体レーザー使用）

レーザー
GaAlAsダブルヘテロダイオード、
λ＝ 790 nm

回転数
約600 rpm～2,250 rpm

エラー訂正方式
アドバンスドクロスインターリーブリードソロモンコード（ACIRC）

サンプリング周波数
44.1 kHz

コーディング
アダプティブトランスフォームアコースティックコーディング（ATRAC）

変調方式
EFM

チャンネル数
ステレオ2チャンネル
モノラル1チャンネル

周波数特性
20 ～ 20,000 Hz ±3 dB

ワウ・フラッター
測定限定値以下

出力端子
ヘッドホン:ステレオミニジャック
最大出力 5 mW+5 mW
負荷インピーダンス 16 Ω

電源・その他

電源
充電式リチウムイオンポリマー電池（内蔵）
単3形アルカリ乾電池1本（別売り）
外部電源ジャック　定格DC 1.5 V
ACパワーアダプター（乾電池ケースのDCジャック対応、AC-E15L、別売り）　AC 100 V 50／60 Hz
ACパワーアダプター（充電スタンド用、付属）　AC 100 V 50／60 Hz

電池持続時間
「アルカリ乾電池で使う」をご覧ください。

外形寸法
約 84.0 × 75.0× 19.5 mm
（幅／高さ／奥行き、最大突起部含まず）

質量
本体　約 122g
ご使用時　約 140g（再生専用ミニディスクを含む）

付属品
リモコン付きヘッドホン（1）
充電スタンド（1）
ACパワーアダプター（1）
乾電池ケース（1）
キャリングポーチ（1）
取扱説明書（1）
ソニーご相談窓口のご案内（1）
保証書（1）
安全のために（1）

別売りアクセサリー

ACパワーアダプター　AC-E15L
カーコネクティングパック　CPA-8
カーバッテリーコード　DCC-E215
ステレオヘッドホン*　MDR-D55、MDR-D77、MDR-E888SP
アクティブスピーカー　SRS-Z500、SRS-Z750、SRS-Z1000
ミニディスクキャリングポーチ
MD-4CPMN/V
ミニディスクソフトキャリングポーチ
MD-4SCPL/N
MDラベルプリンター　MZP-1
リモートコントローラー　RM-MZE1

本機は、ドルビーラボラトリーズライセンシングコーポレーションの米国及び外国特許に基づく許諾製品です。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

* ヘッドホンは、本体の∩ ジャックにつなぐときも、リモコンにつなぐときも、ステレオミニプラグのものをお求めください。

English

As you read, refer to the illustrations in the Japanese text.

Welcome!
Welcome to the world of the MiniDisc! Here are some of the capabilities and features you will discover with the new MiniDisc player.

- **Long playing time using built-in rechargeable battery**
  The built-in lithium ion polymer rechargeable battery supports a very long playing time. When used in combination with the externally connected battery case, an even longer playing time is possible.
- **Simple one-step battery charging**
  By simply placing the MD player onto the supplied charging stand, the built-in battery is automatically charged.
- **Easy verification of battery level**
  The LED display on the MD player tells you at a glance how much battery power is left.
- **Playback level indication function**
  The LED display can also be switched to indicate the playback level.
- **Simple "One-Touch Eject" function for easy MiniDisc handling**
  A single slide of a switch on the side of the player causes the player lid to open and the MiniDisc to eject.
- **Personalized sound through Digital Sound Preset functions**
  You can store two sets of sound quality adjustments(madeduring playback) to two switches.
- **Small body almost the size of a MiniDisc jacket**
- **Easy-to-operate headphones remote control with backlit LCD**
- **Low power-consumption design enables extended battery life**
- **Shock-resistant memory offsets up to 40 seconds of optical read errors**

"MD WALKMAN" is a trademark of Sony Corporation.

►*MD playing*

Playing an MD! A
Charge the built-in rechargeable battery before using it for the first time. Other choices are a dry battery and house current (see "Power Sources").
Stereo or monaural playback is automatically selected, depending on the sound source.

1 Charge the built-in lithium ion polymer rechargeable battery with the supplied charging stand.
Put the MD player on the charging stand. Battery charging automatically starts. Make sure that the charging terminals on the stand are securely connected to the MD player.
After about 8 hours, charging ends and all segments in the BATTERY/OPR INDICATOR turn on. About 2 hours later, all the segments turn off. With a fully charged battery, the player should play continuously for about 45 hours before the battery has to be recharged.

2 Insert an MD.
① Press OPEN.
② Insert the MD with the label side facing up, and press the lid down to close.

3 Play the MD.
① Connect the supplied headphones to the supplied remote control.
② Connect the headphones with the remote control to the ∩ jack of the player.
③ Press ⏭/► (or press the control towards ►/⏭ on the remote control).
The player starts to play the first track. One display segment on BATTERY/OPR INDICATOR lights up to show the playback level (energy-saving mode).
When using the remote control, a short beep sounds in the headphones.
④ Press VOLUME +/– (or press VOL +/– on the remote control) to adjust the volume.
The volume indicator appears on the remote control to allow you to check the volume.

To stop play, press ■.
BATTERY/OPR INDICATOR on the player goes off. The display on the remote control disappears after a while. When using the remote control, a long beep sounds in the headphones.

If playback does not start
Make sure the player is not locked. See "To lock the controls (HOLD)."

Other disc operation

To	Do this (Beeps in the headphones)
Pause	Press ❚❚ on the remote control. (Continuous short beeps) Press ❚❚ on the remote control again to resume play.*
Find the beginning of the current track	Press ⏮ once. Press the control towards ⏮ on the remote control. (Three short beeps)
Find the beginning of the previous track	Press⏮ repeatedly. Press the control towards ⏮ on the remote control. (Continuous three short beeps)
Find the beginning of the next track	Press ⏭/► once. Press the control towards ►/⏭ on the remote control. (Two short beeps)
Go backwards while playing*	Hold down ⏮. Press and hold the control towards ⏮ on the remote control.
Go forward while playing*	Hold down ⏭/►. Press and hold the control towards ►/⏭ on the remote control.
Remove the MD	Press ■, and then press OPEN.**

* When you press ⏮ or ⏭/► on the player during pause (❚❚), the player resumes playback.
If you hold down ⏮ or ⏭/► on the player (or press and hold the control towards ⏮ or ►/⏭ on the remote control) during pause (❚❚), you can fast forward/rewind without listening to the playback sound.
** Once you open the lid, the point to start playback changes to the beginning of the first track.

To change the BATTERY/OPR INDICATOR display
You can use BATTERY/OPR INDICATOR on the MD player to display the operation mode or the battery level. For the operation mode, you can select either energy-saving mode, which uses a varying number of segments to indicate the playback level. It is recommended that you select energy-saving mode to achieve longer battery use.

To change the display from operation mode to battery level.
Press BATT CHECK.
The display shows the battery level for 5 seconds, then returns automatically to the operation mode.

To switch the operation mode.
Press BATT CHECK for 2 seconds or more.
- **Energy-saving mode (factory setting)**
  One display segment lights up to show the playback level. This mode use less energy than normal mode.
- **Normal mode**
  A varying number of display segments turn on to indicate the playback level.

Notes
- BATTERY/OPR INDICATOR shows charging level while the battery is charging.
- The BATT CHECK button is inoperative while the battery is charging.
- Pressing ⏮ or ⏭/► while the battery is charging changes BATTERY/OPR INDICATOR to normal mode of operation mode (BATTERY/OPR INDICATOR cannot be changed to energy-saving mode while the battery is charging.)

►*Various ways of playback*

Playing tracks repeatedly B
Press PLAYMODE on the remote control while the player is playing an MD.
Each time you press PLAYMODE, the play mode indication changes as follows:

(none) (normal play)
All the tracks are played once.
↓
"⊂⊃" (all repeat)
All the tracks are played repeatedly.
↓
"⊂⊃ 1" (single repeat)
A single track is played repeatedly.
↓
"⊂⊃ SHUF" (shuffle repeat)
All the tracks are played repeatedly in random order.

Using other functions

To know the track name and time C
Press DISPLAY on the remote control while the player is playing an MD.
Each time you press DISPLAY, the elapsed time of the current track and the track number, the track name and number, and the disc name and the number of tracks recorded on the MD appear.

Note
Disc and track names appear only with MDs that have been electronically labeled.

To protect your hearing (AVLS) D
Set AVLS (Automatic Volume Limiter System) to LIMIT.
The volume is kept at a moderate level, even if you try to turn the volume above the limited level.

To adjust the sound quality (DIGITAL SOUND PRESET) E
You can make adjustments to the sound quality to suit your taste, and then store two sets of these adjustments.

1 Slide DIGITAL SOUND PRESET to select 1 or 2.
If you desire, you may also listen to MDs without adjustments (i.e., by using the factory settings).

2 During playback, hold down DISPLAY or PLAYMODE until an indicator appears on the remote.
Press DISPLAY to selects bass and PLAYMODE to selects treble.

3 Press ⏮ or ►/⏭on the remote repeatedly to adjust the bass and the treble.
If you hold down PLAYMODE while in the bass-setting mode, the mode will change to the treble-setting mode. If you hold down DISPLAY while in the treble-setting mode, the mode will change to the bass-setting mode.
The sound can be adjusted in 8 steps (–4, –3…±0…+2, +3).

4 Press DISPLAY or PLAYMODE to save the settings.

Returning the MD player to its factory settings
To return the MD player to its factory settings, reset the following items to the value indicated:
- DIGITAL SOUND PRESET 1:
  bass +1, treble ±0
- DIGITAL SOUND PRESET 2:
  bass +3, treble ±0

Notes
- Settings can also be changed while playback is momentarily paused (❚❚).
- Settings cannot be changed through the operation buttons on the player itself.
- Settings cannot be changed while the DIGITAL SOUND PRESET switch is set to OFF.

To lock the controls (HOLD) F
On the player, slide HOLD in the direction of the ➜ to lock the controls of the player.
On the remote control, slide HOLD in the direction of the ➜ to lock the controls of the remote control.

►*Power Sources*

Using on a battery G
Insert one LR6 (size AA) alkaline battery with correct polarity, and then attach the supplied battery case to the player.
With a dry battery, the player should play continuously for about 31 hours before the battery has to be replaced. If you use both a dry battery and a rechargeable battery (consecutively), the total playback time should be about 77 hours.

When to recharge or replace the battery
When the battery indication on the remote control changes to ▭, the built-in rechargeable battery or the dry battery is weak. Recharge the built-in rechargeable battery or replace the dry battery. When the battery is exhausted, "LOW BATT" flashes in the display on the remote control and the power goes off.
For details on checking the battery level on the player, see "To change the BATTERY/OPR INDICATOR display."

Using on house current H

Using the charging stand
Connect the supplied AC power adapter to the DC IN JACK on the charging stand. Then place the MD player onto the charging stand, making sure the terminals on the stand are firmly connected to the player. Finally, connect the AC power adapter to an AC power outlet.

Using the battery case
Before using the player, remove the rechargeable battery if it is installed.
Attach the supplied battery case and connect the AC-E15L AC power adaptor (not supplied) to the DC IN 1.5V jack of the battery case.
Do not use any other AC power adaptor.

Note
The battery indication mark is displayed while using the AC power adaptor.